

図書館 だより

No.333

発行・編集：市立飯山図書館
長野県飯山市大字飯山 1421 番地
電話・FAX：0269-62-1118
URL：http://tosho.city.iiyama.nagano.jp
2006年(平成18年)12月15日発行

開館時間と休館日

〈開館時間〉火～金 9:30～18:00
土・日 9:30～17:00
〈休日〉月曜日・祝祭日・年末年始

休館日カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
12月	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
平成19年1月	31	1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20

■の日は休館です。

らいぶらりいブックレビュー

こんなものもあります
旬の本・話題の本・意外な本



一瞬の風になれ

①イチニツイテ ②ヨウイ ③ドン
佐藤 多佳子 著 (講談社刊)

高校陸上部を舞台にそれまでサッカー少年だった陸上初心者の主人公と天才スプリンターの幼馴染みがひたすら「走る」高校三年間を描く。著者は実際に神奈川県の高校を4年かけて取材しているため競技の様子がリアルに伝わってくる。

とにかく図書館で きいてみよう!



図書館は静かに本を読むところ、勉強するところ。私には関係ない!とお思
いの方、とっても損していますよ。
実は、図書館は驚くほど役に立つ場所です。ちょっとした疑問から、専門的
な調べものまで、それを解決するための方法や情報を提供します。
何か疑問ができたとき、ぜひ私たちに相談ください。

例えばこんな疑問

◎ 目前に迫った定年退職に備え、その後の人生もエ
ンジョイするためにいろい
ろ考えたい。再就職のこ
年金のこと、趣味や生き
がいのこと…。心配なこ
とが多いな。何か参考に
なる情報はないかな。
A もちろんあります。
★長い間、素晴らしいキャ
リアを積み重ねてきた方た
ちだからこそできる、ビジ
ネスやボランティア活動を
紹介した本
『団塊世代「次」の仕事』(堺
屋太一 監修 講談社刊)
『チャンスをつかむ五十代
再就職』(上田裕之 著 技
術評論者 刊)、『団塊シニ
アだから成功する! NPO
ビジネス』(田中尚輝 著
学陽書房 刊)、『団塊世代
のためのボランティア活

動 (生きがい倶楽部 著 九天社刊) など

★心配なお金のこと、日常
生活のこと
『知って得する定年講座』
(加藤美香保ほか 著 秀和
システム 刊)、『ファイナン
シャル・プランナーがアド
バイスする定年後のお金全
疑問45』(白根 壽晴 著
東京書籍 刊)、定年前から
退職後のことがなんでも分
かる本』(田丸喜司 監修
永岡書店 刊) など
★趣味娯楽で、充実した毎
日を!
料理、芸術、園芸、経済
スポーツ、文学、パソコン
など、とにかく様々な分野
の本があります。
本ばかりでなく、新聞や
雑誌、CDやビデオなどの
資料もあります。またウエ
ブサイトの情報を紹介する

様々なテーマで

◎ 地区の行事でレクリエー
ションを企画したい。どん
なゲームをやったら盛り上
がるかな?
A 対象年齢や人数に合わ
せて、様々なゲームが紹介
された資料を用意します。
◎ 結婚式でスピーチを頼
まれた! 心に残るメッセー
ジを贈りたいんだけど、
何か気の利いたコメントは
ないかな?
A 結婚式はもちろん、P
T A 行事、学校・会社の式典
での挨拶など、場面に合わ
せた挨拶文例が紹介された
資料を用意します。
まだまだ
こんなことも
◎ 子どもが風邪を引いて
しまった。何に気をつけて

図書館でクリスマスを楽しもう クリスマスお話し会は24日!!

昨年のクリスマスお話し会



大きな絵本、ペープサート、パネルシアターなど、いつものおはなしひ
るばをパワーアップしてお送りします。どうぞお楽しみに!!

☆クリスマスお話し会★

12月24日(日) 午前10時30分

図書館は現在、クリスマスの本が並ぶミニテーマコーナーや、イルミネー
ション、大きな和紙のクリスマスツリーなど、クリスマスモード一色で皆
さんをお出迎え。クリスマスのワクワクときどき感じられる空間がひ
るがっています。

食べ物を用意したらいい?
◎ 法事での常識や基本的
なマナーを知りたい!
◎ 郷土料理にチャレンジシ
たい!
◎ 来年行われる小菅の柱
松神事について調べたい!
◎ 今年のファッションの流
行を知りたい!
◎ 憧れの職業に就くには、
どんな資格が必要?
◎ 山野草の手入れについて
調べたい!

◎ 教育基本法の改正につ
いて考える資料がほしい!
◎ クリスマスにはどんな意
味があるの?
などなど…
「とはいっても、わざわざ
こんな些細なこと、図書館
に聞いていいのかな」とい
うことでも、とにかくお任
せください。
仕事で、家庭で、学習で、
様々な場面で疑問が出て
きたら、ぜひ図書館にご相

談ください。本や雑誌、新
聞やインターネットのウエ
ブサイトなど、あらゆるメ
ディアの中からあなたの必
要な情報を探し出し、問題
解決の道しるべをします。
これは情報活用のプロ、図
書館員の重要な仕事です。
図書館では、誰もが抱く、
「知りたい」、「研究したい」、
「チャレンジしたい」気持ち
を応援しています。

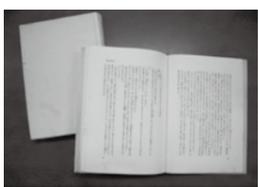
『り』をわたしのおすすめの本紹介します

檀林皇后私譜

杉本 苑子 著 (中央公論社 刊)



常盤地区
佐藤 興明さん



たまたま湯治に行つた温
泉地の書店で見つけたのが
この歴史小説でした。
奈良朝から中世へかけ
て、天皇権威下の名氏族「源
平藤橘」、その「藤橘」が
合並び立ち、位人臣を極め
ました。が、橘嘉智子の祖父
は失脚(冤罪)し、孫逸勢
も承和の変で失脚します。
橘氏盛衰の中、嘉智子は
嵯峨帝皇后の地位に昇りま
す。その皇子は天皇位に世
襲されていく一方、藤原氏
は天皇外戚として皇后入内
を果たし、権威を揮(ふる)
うようになります。藤原四
家は争い、天皇家へ皇后入
内の政争は、血を血で洗う

暗闇となります。
それと関わつた嘉智子の
老後は、巷にあふれる下々
での悪病死、餓死の死体の、
腐乱の様相(九相観といつ
て脹相、壞相、血塗相、膿相、
爛相、青癩相、噉相、骨相
散相)を見て、「四大元空
と、悟りに近い心境に至り
ます。嘉智子は、わが国最
古の禅宗檀林寺建立諸霊
を弔つたといいます。
巻末には天皇家、藤原家、
橘家、坂上家の系図が示さ
れ、歴史上の事実と、小説
の面白味が藤原氏繁栄の謎
解きになります。再読して
みたい本です。